

|   |  |   |
|---|--|---|
|  | <p>串木野中学校教頭通信</p> <h1>Kyo to correspondence</h1> <p>～当たり前のことを当たり前～</p> | <p>第16号<br/>令和5年 7月20日(木)</p> <p>いちき串木野市立串木野中学校教頭<br/>文責 長岡</p> |
|---|--|---|

## 充実した夏休みにしよう！

いよいよ待ちに待った42日間の夏休みが始まります。3年生は進路実現へ向けての三者面談や体験入学が行われます。2年生は中堅学年として、3年生との交代時期として、リーダーシップを大いに発揮してほしいと思います。1年生は中学生になって初めての夏休みです。一学期は慣れない学校生活に戸惑ったこともあったことでしょう。ひと息入れてリフレッシュしてみるのもよいでしょう。

夏休みはたくさんの時間があります。勉強にスポーツに、また普段できないことに挑戦してみましょう。夏休みが終わって「〇〇をがんばった！」と胸を張って言えるようにしましょう。



### 保護者の皆様へ

良きにつけ悪しきにつけ、子どもたちが大きく変化する夏休みを迎えます。家族のふれあいを大切にしながら、子どもたちの成長を十分見守りつつ、よきご指導をお願いします。何か相談事がありましたら、気軽に学校まで連絡下さい。

また、以下の点で子どもたちに変化が見られましたら、黄信号ととらえ、親子の話し合いの場をもって下さい。

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| ① 外泊をするようになった。           | ② 帰宅時間が遅くなった。  |
| ③ 高価な品物を持つようになった。        | ④ 服装が急に派手になった。 |
| ⑤ 夜、友人からの誘いの連絡がくるようになった。 |                |

学校では学活等で、夏休みの生活について指導を行いました。保護者の皆様も学期末PTAで配布しました「夏休みの生活心得」をよく読んで、子どもの様子をよく観察すると共にご指導をよろしくお願い致します。

### <充実した夏休みにするために、最低限の「きまり」九項目をあげました>

- ① 校区外へ出かける時は制服が原則。外出時は「誰と、どこへ、どんな目的で、いつ帰るか」を必ず家の人に伝える。18時のミュージックをめどに帰宅する。友人宅への外泊は禁止！
- ② 夏祭り、六月燈の外出時は保護者同伴で午後9時30分までには帰宅する。
- ③ 交通安全に気を配り、事故にあわないように注意する。自転車のノーヘルや二人乗り、無灯火運転、単車の無免許運転など絶対にしない。
- ④ 水難事故に注意！遊泳禁止の場所では泳がない。
- ⑤ 外出の際は、不審者に注意するようにし、そのような被害にあったら、すぐに警察・学校に連絡をする。
- ⑥ 飲酒・喫煙など法に触れることは絶対にしない。また、万引き（窃盗）や自転車窃盗などは犯罪であることを自覚する。
- ⑦ 携帯電話の取り扱いは本人・保護者で責任を持つ。
- ⑧ ゲームセンター（コーナー）等への出入りはしない！
- ⑨ 危険な遊び（大型の花火・エアガン・爆竹など）はしない。また、工事現場や宅地造成地など危ない場所（立ち入り禁止の場所）には入らないようにする。

# 楽しい中にも規律ある夏休みに！

夏休み中は、子どもを家庭に返すこととなります。長い休みを有意義に過ごすにはどうすればよいか、家庭で話し合って計画を立て、ルールを決めてください。

## 家庭のルールを決める

### ① 規則正しい生活習慣

- 起きる時間
- 食事の時間
- 寝る時間

子どもたちが睡眠障害などに苦しむことが増えています。スマホやゲームなどで夜更かしをしていないか気にしておいてください。健全な生活が第一です。

### ② 勉強時間と自由時間

- 勉強の時間

大切なのは、学習（やるべきこと）が最優先というルールを作ることです。学習時間を決まった時間に設定できるとベストです。また、保護者の目が届く時間に設定するといいです。定期的に宿題の進捗状況を確認してください。

- 自由な時間（スマホ・部活・習い事・ゲーム・読書など）

自由時間もある程度、家庭でコントロールしましょう。何事にもメリハリが大切です。

利用時間や使い方などのルールを決め、それ以外のときは預かっておくなどしてください。『遊ばないから手元に置きたい』も避けたいところです。興味のあるもの（スマホやゲーム）が手元にあると欲に負けることもあります。自由時間はルールを決めた後、子どもの成長などに合わせて、うまくいくように微調整を重ねていってください。

## 『子は親の鏡』

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる  
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる  
子どもを馬鹿にすると、引つ込みじあんな子になる  
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう  
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る  
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ  
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる